

The Word in Connected Speech

AMERICAN

ACE

October 20, 2017

第1節 語中の音の連結

今まで勉強してきた、一つ一つの発音を単語や文の中でつなげるときの規則をこれから勉強します。音が連結するときなど、一つ一つの固有の音と違う場合があります。ナチュラルスピードで英語を話し、またリスニング力を上げるのには不可欠な知識です。なぜなら、ナチュラルスピードの会話で、連結の起こらないことはないからです。

英語の子音も母音も、日本語よりずっと強い呼気が必要なことはすでに述べましたが、ある種の子音が続くとき、音が連結し、元の発音と違うことがあります。子音連結の前、または間では必ず2章で述べた、ドッグブレスが行われ、強い子音のために吸気し、呼気を止め、強い呼気を行います。その際、子音の調音様式によって、言ってみれば、2つのうち、どちらかが完全に発音されないためです。

§ 1 語内の子音の連結

[1] 鼻音 (/m, n, ŋ/) と子音

語内の鼻音に子音が続くとき、鼻音を発しながらドッグブレスで吸気してから、一瞬息を止め、口の開放はせずに、飲み込む感じで、次の子音を鋭く発音します。

1. 鼻音＋鼻音

chimney [tʃim[▼]ni] 煙突

2. 鼻音＋半母音

dominion [də[▼]mɪn[▼]jɪn] 主権

3. 鼻音＋破裂音

company [kʰɑm[▼]pə[▼]ni] 会社

thunder [θʌn[▼]də] 雷鳴

finger [fɪŋ[▼]gə] 指

September [se[▼]p^hɛm[▼]bə] 9月

ankle [æŋ[▼]k^l] 足首

4. 鼻音＋摩擦音

venture [ven[▼]tʃə] 冒険

tents [tɛn[▼]ts] テントの複数形

control [kʰn[▼]t^hrəʊl] 制御

danger [dɛn[▼]dʒə] 危険

friends [frɛn[▼]dʒ] 友達の複数形

[2] 破裂音 (/p, b, k, g, t, d/) と子音

語内の破裂音に子音が続くとき、その前の母音を発しながらドッグブレスで息を一瞬止め、破裂音の体制に入るときの口の解放はせずに、飲み込む感じで、次の子音を鋭く発音します。破裂音は無気音になります。

1. 破裂音＋鼻音

hypnotize [hɪ[▼]pⁿə[▼]t^hɑɪ[▼]z] 睡眠術をかける

acme [æ[▼]kmi] 絶頂

abnormal [æ[▼]bⁿɔ[▼]m^l] 異常な

dogma [dɔ[▼]gmə] 教義

2. 破裂音＋破裂音

correct [kə[▼]rɛ[▼]k^t] 正しい

accept [ə[▼]k^sɛ[▼]p^t] 受ける

obtain [ə[▼]b^tɛɪn] 得る

McDonalds [mɪ[▼]k^dɑ[▼]:[▼]n^l[▼]dʒ]

update [ʌ[▼]p^dɛɪ[▼]t] 最新の

Baghdad [bæ[▼]ɡ^dæ[▼]d] バグダッド

3. 破裂音＋摩擦音

Egyptian [ɪ[▼]dʒɪ[▼]p^hn] エジプト人

caption [k^hæ[▼]p^hn] 字幕

[2.1] 破裂音の (/t, d/) と /w/の子音連結

1. /w/が語中に/t/と/d/の後に来ると*、/t/と/d/を飲み込まずに、発音します。

*/t/,/d/と/w/が同じ形態素*にある場合、/t/, /d/が発音されます。

*形態素=意味を持つ最小の単位

1. /t/+ /w/ /w/の前に来る/t/も有気音となります。

例 /tw/ intertwine = inter [ɪˈnɪtə] (形態素) 中・間・相互 + twine [tʰwaɪn] (形態素) 編

between [biˈtʰwiːn] ~の間に intertwine [ɪˈnɪtəˈtʰwaɪn] 編み合わせる

atwitter [əˈtʰwiːdə] そわそわする

2. /d/+ /w/

例 /dw/ indwelling = in [ɪn] (形態素) 中に + dwelling [dweɪlɪŋ] (形態素) 居所

indwelling [ɪnˈdweɪlɪŋ] 留置 bedwarf [biˈdwaɪf] 小さく見せる

2. /t/,/d/と/w/が違う形態素にある場合、/t/, /d/ が飲み込まれます。

1. /t/+ /w/

例 artwork = art [ɑːt] (形態素) 芸術 + work [wɜːk] (形態素) 作品

artwork [ɑːˈtɜːk] 芸術作品 cartwheel [kˈɑːtwiːl] 側転

network [ˈnetwɜːk] ネットワーク footwear [ˈfuːtweə] 履物

2. /d/+ /w/

例 midwife = mid [mɪd] (形態素) 中 + wife [waɪf] (形態素) 妻

midwife [mɪˈdwaɪf] 助産師 midweek [mɪˈdwiːk] 週の半ば

breadwinner [ˈbreɪdwɪnə] 稼ぎ手 roadworks [ˈrəʊdɜːks] 道路工事

[3] 側音 /l/ と子音

/l/の後に子音が続く時、/l/の前の母音を発しながら、舌先を徐々に上げて舌先が歯茎に至って/l/を発音し、ドッグブレスで息を一瞬止め、息をはいて、次の子音を鋭く発音します。

1. /l/ + 鼻音

almost [ɔ:lˌmɔʊst] ほとんど **helmet** [hélˌmɪt] ヘルメット

2. /l/ + 破裂音

salt [sɔ:l̩t] 塩 **cold** [kʰóʊld] 寒い
volcano [vɔlˌkænou] 火山 **goalkeeper** [góʊlˌkɪːpə] ゴールキーパー

3. /l/ + 摩擦音

balls [bɔ:l̩z] ボールの複数形 **valve** [væl̩v] 弁

4. /l/ + 破擦音

children [tʃɪlˌdr̩n] 子供たち **culture** [kʰál̩tʃə] 文化

indulgence [ɪnˌdʌlˌdʒ̩n̩s] 甘やかし

5. /l/ + 半母音

already [ɔ:l̩ˈrɛdi] すでに

[4] 摩擦音 (/s, z, f, v, θ, ð, ʃ, ʒ/) と子音

摩擦音は長い呼気が必要なため、その前の母音を発声し、ドッグブレスで息を吸って一瞬止め、次の摩擦音と後ろに続く子音を続けて発音します。摩擦音/h/は次に必ず母音がかかるので子音連結がありません。

1. 摩擦音 + 鼻音

business [ˌbɪzˌnɪs] ビジネス **listen** [ˈlɪst̩n̩] 聞く

2. 摩擦音 + 破裂音

most [móʊst] ほとんど **raised** [réɪzd] raise (上げる) の過去形
sport [sˌpɔːt] スポーツ **pushed** [pʰʊʃt] push(押す) の過去形

3. 摩擦音 + 摩擦音

mouths [maʊðz] mouth(vt)口を動かして言う
fifth [fɪ(f)θ] 第五番
clothes [kʰlóʊðz] 衣服 (アメリカはthは発音しないklóʊz)

4. 摩擦音 + 半母音

bourgeois [buːʒˌwá:] 有産者

5. 摩擦音 + 破擦音

construction [kʰnsˌtrʌkʃ̩n̩] 建設

[5] 破擦音 (/tʃ, dʒ/) と子音

破擦音は、摩擦音同様、呼気の勢いが必要です。よって、その前の母音を発声しながら、ドッグブレスをして吸気し、息を一瞬止め、次の破擦音と次に続く破裂音を鋭く発音します。

破擦音 + 破裂音

searched [sɔːtʃt] search (調べる) の過去形
Judged [dʒʌdʒd] judge (判断する) の過去形

[6] 語中で3語以上の子音が続く場合

英語では子音が3つから4つつながることも稀ではありません。3つ並んだとき (A-B-C)、A-B の関係と B-C の関係は上記[1]～[5]のいずれかの規則に準じます。

たとえば、listened(listen(聞く)の過去形)の発音は、次のようになります。

listened [lɪ'snɪd] 摩擦音/s/+鼻音/n/は§4の規則での摩擦音/s/の後ろでドッグブレス、鼻音/n/+破裂音/d/は§1の規則に基づき、鼻音/n/の後でドッグブレスをして破裂音/d/を発音します。

linked [lɪŋkt] (link(連結する)の過去形)

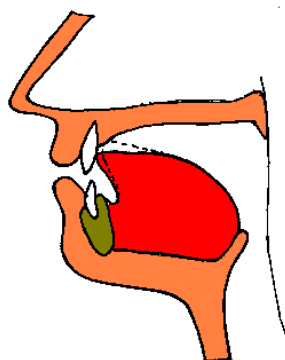
鼻音/ŋ/+破裂音/k/は§1の規則より、破裂音/k/前でドッグブレス、破裂音/k/+破裂音/t/は(5)の規則から破裂音/k/の前でドッグブレスをして破裂音/t/を発音するため、3つの子音連結であっても、ドッグブレスの箇所は1つになります。その他、子音が4つつながる時も同様に考えてください。

§2 歯茎音 (/t/, /tʃ/, /d/, /dʒ/, /n/と暗い/l/) の連結の舌の位置

[1] 歯茎音と/θ/の子音連結 /nθ/, /lθ/, /tθ/, /dθ/

/n, l, t, d/は、本来は歯茎に舌先が触れますが、後ろに/θ/が続くときは次の2通りで発音します。/d/はもともとは有声音ですが、/dθ/の/d/は無声音になる場合もあり、次の/θ/のところで破裂と摩擦が同時に行われ、破擦音になります。日本人には「ツ」のように聞こえます。

1. 舌先を上歯の裏につけ、そのまま/θ/の発音をする (早い会話)

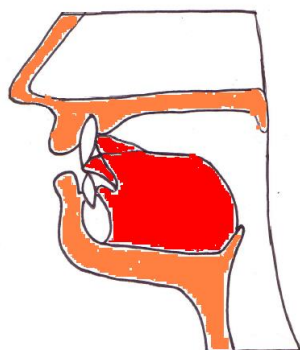


破線は従来のnの位置



舌が口蓋に触れる範囲

2. 舌先を歯茎からすべらせて、前歯の後ろまたは前歯の少し前に出す



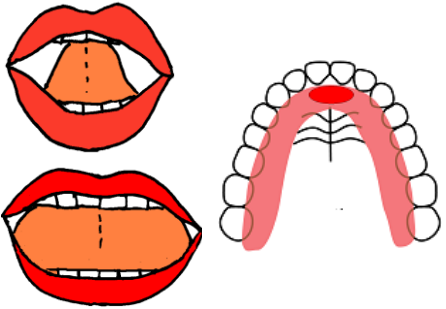
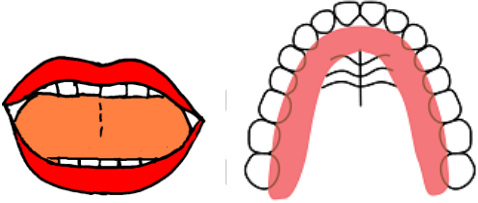
(ピンク : n,l,t,d ブルー : θ, ð)

month [mʌnθ] 月、**tenth** [tɛnθ] 第10の、**eleventh** [ɪˈlɛvənθ] 第11の、**wealth** [welθ] 富、**health** [helθ] 健康、**breadth** [breɪðθ, breɪθ] 幅、**width** [wɪðθ, wɪθ] 幅、**hundredth** [hʌndrɪðθ, hʌndrɪθ] 第100の

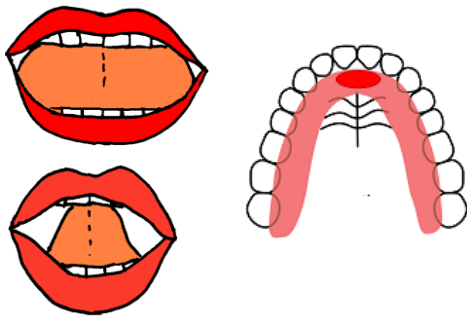
thousandth millionth billionth trillionth quadrillion quintillion

[2] 歯茎音 (/t, tʃ, d, dʒ, n, l/) と調音位置の同化

/t/, /tʃ/, /d/, /dʒ/, /n/は、歯茎に舌の縁をつけて発音します。また/l/は舌先を歯茎につけて発音します。このように、調音部位が近いと、それぞれをひとつひとつ発音するのではなくて、歯茎をつけたまま一続きで発音します。通常の音素の音と聞こえ方が変わります。

組み合わせ	例
<p>1. 暗い/l/と/t/, /tʃ/, /d/, /dʒ/</p> 	<p>/l/の発音のために舌先を歯茎に軽くつけ、舌先をつけたまま、次の歯茎音のために舌脇を上げて歯茎につけます。/l/の後にドッグプレスが行われます。</p> <p>単語例</p> <p>built [bɪl tʃ] build (建てる)の過去・過去分詞形 felt [fɛl tʃ] feel (触る)の過去・過去分詞形 difficult [dɪ fɪ kɪ l tʃ] 難しい belch [bɛl tʃ] げっぷ squelch [s kwel tʃ] 押しつぶす world [wɜ: l d] 世界 child [tʃaɪ l d] 子供 gold [gɔ: l d] 金 indulge [ɪ n dʒ l dʒ] 甘やかす bulge [bʌ l dʒ] ふくらみ</p> <p>注：/l/は舌先を歯茎につけないで、次の/t/, /tʃ/, /d/, /dʒ/を発音する途中に発音することもあります。</p>
<p>2. /n/と/t/, /tʃ/, /d/, /dʒ/</p> 	<p>歯茎に舌の縁がつく音が続くとき、舌の開放は行われず、舌を歯茎につけたまま、連続して子音を発音します。ただし、2つの音の間にドッグプレスが行われます。</p> <p>単語例</p> <p>aunt [a: n t / a: n tʃ] おばさん paint [peɪ n t] ペンキ want [wɔ: n t] 欲する bench [bɛ n tʃ] ベンチ branch [br a: n tʃ] (木の)枝 lunch [lʌ n tʃ] 昼食 and [a: n d] そして find [faɪ n d] 見つけ出す island [aɪ l n d] 島 arrange [ə reɪ n dʒ] 整える change [tʃeɪ n dʒ] 変化 strange [streɪ n dʒ] 奇妙な</p>

3. /n/と暗い/l/



今度は **1.** の逆で、最初の/n/は舌の縁が歯茎について、次の暗い/l/の発音のために、共通部分の舌先が歯茎につく部分は離さずに維持したまま、舌の両側または片側のみを歯茎から離して息が通るように音を出します。「ヌー」または「ノー」のように聞こえます。/n/の後にドッグブレスが行われます。

channel	[tʃæ̃nəl]	(チャヌー、チャノーのように発音すると自然です)水路
pannel	[pʰæ̃nəl]	パネル
tunnel	[tʰʌ̃nəl]	トンネル
funnel	[fʌ̃nəl]	漏斗
kennel	[kʰé̃nəl]	犬小屋
flannel	[flæ̃nəl]	フランネル

次の 4 はアメリカ発音のみに当てはまります。イギリスでは、/t//d/をきちんと発音します。

4. /t/と/n/、/d/と/n/



鼻腔破裂 アメリカ発音

/t/、/d/は舌は歯茎につけたまま(破裂させずに、飲み込んで)急に息を鼻から出して/n/を発音します。/t/、/d/の前にドッグブレスが行われます。

単語例(発音記号：カッコ内紫-米)

T

cotton	[kʰɑ̃(:)tən]	綿
eat	[i:tən]	eat(食べる)過去分詞形
curtain	[kʰə:tən]	カーテン

D

pardon	[pʰɑ̃dən]	恩赦
hidden	[hɪdən]	隠れる

§ 3 子音の連結による音の添加と脱落

速い会話において、音が連結し、発音記号には明記していない音が現れる**添加(addition)**や、音が消える**脱落(elision)**が起こることがあります。

[1] 音の添加

連続する2つの音を発音する過程で、調音器官を移行する途中に、同じあるいは隣接する調音器官などが口の形が似た別な音が添加されることがあります(わたり音)。わたり音が現れるのは、ドッグブレスにより一瞬息を止めて、口の開放がされずに次の音を発音するためでもあります。辞書には載っていません。

1. /m/と/t/, /θ/, /f/, /s/の間にわたり音として/m/と同じ口の形をする/p/が入る

dreamt [drém[∇]p[∇]t] dream (夢を見る)の過去形
comfort [k^hám[∇]fə[∇]t] なぐさみ **something** [sám[∇]θɪŋ] 何か
Thomson [t^hám[∇]ps[∇]n] トンプソン

2. /n/と/s/, /θ/, /ʃ/の間にわたり音として/n/と同じ舌の形をする/t/が入る

answer [án[∇]sə] 答え **conscious** [k^hán[∇]ʃəs] 気づいて
menthol [mén[∇]θò:l] メンソール **pronunciation** [p^hrə[∇]nλn[∇]si[∇]ʃjén[∇]] 発音

3. /ŋ/と/θ/の間にわたり音として/ŋ/と同じ舌の形をする/k/が入る

lengthen [léŋ[∇]k[∇]n] 長くする **strengthen** [s[∇]trén[∇]k[∇]n] 強める

[2] 3連続子音の、中間の音が脱落

1. 中央の子音/p/は開放しない

最初が鼻音/m/、次が破裂音/p/、最後が摩擦音/s/と破裂音/t/の場合、**中間の/p/は開放しません**。/mp/の間でドッグブレスが行われ、次の/ps/を発音するために吸気が十分なされますが、舌は/p/の次の/s, t/の準備をしているため、**/p/音の破裂は行われず**、唇を合わせるだけ、かすかに「プ」の音が聞こえます。

glimpse [glí[∇]m[∇]ps] ちらっと見ること **tempt** [t^hé[∇]m[∇]p[∇]t] 誘惑する
exempt [í[∇]gzé[∇]m[∇]p[∇]t] 免除する **prompt** [p^hrá[∇]m[∇]p[∇]t] 敏速な

2. /k/の次の破擦音の子音/t/はなくなる

最初が破裂音/k/、次が破擦音/tʃ/または/ts/の/t/が**脱落する**。破裂音/k/の前にドッグブレスが行われます。/ts//tʃ/の/t/は破裂音ですが、舌は次の/s//ʃ/の準備をしているため、**/t/音の破裂は行われず**、**/t/は完全に脱落する**ことがあります。

facts [fæ[∇]k[∇]tʃs] 事実 **fracture** [fræ[∇]k[∇]tʃə] 骨折
structure [s[∇]trá[∇]k[∇]tʃə] 構造 **picture** [p^hí[∇]k[∇]tʃə] 絵、写真
lecture [lé[∇]k[∇]tʃə] 講義

3. 3連続子音におけるその他の脱落

months [mʌnθs] 月
lends [leɪnz] (三人称単数)貸す

distinct [dɪstɪŋkt] 別の
asked [æskt] ask(頼む)の過去

4. アメリカ英語の母音にはさまれた/nt/の/t/の脱落

強い母音と弱い母音の間の/t/はたたき音（子音 p 参照）になりますが、同様に/n/も鼻音化したたたき音になることがあります。/nt/が同様に母音の間に挟まれると鼻音化したたたき音になり、聞き手に/t/が脱落したように聞こえます。

	USA	UK	
exc.) carpenter	[kʰɑːpəntɚ]	[kʰɑːpɪntə]	大工
counter	[kaʊntɚ]	[kaʊntə]	カウンター
enter	[ɛntɚ]	[ɛntə]	入る
winter	[wɪntɚ]	[wɪntə]	冬
gentleman	[dʒɛntlmən]	[dʒɛntlmən]	紳士
painter	[peɪntɚ]	[peɪntə]	画家

5. アメリカ英語の/t/の脱落

アメリカ英語の語末の/t/は、声帯をしめるだけで、発音されない。/t/ で表す。
但し、/k/、/p/、/f/、/s/、/ʃ/、/tʃ/の後の/t/は発音される。

great	[grɛt]	This movie was great.
salt	[sɔːlt]	This soup needs a bit more salt.
correct	[kəˈrɛkt]	You are correct.
left	[lɛft]	There's no more A4 left.
prompt	[prɒpt]	Give me a prompt reply.
most	[moʊst]	That's what matters the most.
washed	[wɒʃt]	I washed my car.
attached	[əˈtætʃt]	The files were attached.

6. アメリカ英語において、/t/、/d/が以下の場合にたたき音(flapped t)になる。

1. 強母音と弱母音の間にはさまれたとき bitter, siding
 2. 前後の母音とも弱母音のとき marketing, corridor
 3. 強い母音と/l/の間にあるとき bottle, noodle
- | | | |
|-------------|---------------|-----------------------------------|
| tomato | [təˈmeɪdoʊ] | Slice this tomato thinly. |
| city | [sɪˈdi:] | How's life in the city? |
| bottle | [ˈbɔːtl] | Put this bottle in the recycling. |
| authorities | [əˈθɔːrɪˈti:] | Report to the local authorities. |

§ 4 語内の母音の連結による音の半母音の添加

単語内で母音が連続するとき、口の形が似た半母音が出現することがあります。これも、2つの母音間でドッグブレスをして吸気した後に、一瞬息を止め、次の音を準備する通過点で、口の形が似た母音の後で、似た口の形の半母音の添加が起こります。

[1] 緊張母音に続く /l/ の前にあいまい母音 /ə/ が添加

緊張母音（下記）の後に /l/ が続くとき、あいまい母音 /ə/ が入ります。

これは、緊張母音の緊張が取れて、次の /l/ に続く前に、舌があいまい母音 /ə/ を通るためです。

長母音 : /æ:/ /i:/ /u:/ /ɔ:/ /ɑ:/ /ɛ:/ 二重母音 : /eɪ/ /ɔɪ/ /aɪ/ /aʊ/ /əʊ/ /ju:/

(米) R 性母音 : /aə/ /eə/ /ɪə/ /ɜ:/ /ɒə/ /jə:/

Ex. **girl** [gɜ:əl] 女の子 **feel** [fi:əl] 感じる **pool** [pʰu:əl] プール **all** [ɔ:l] すべて
snarl [snaɜ:əl] うなる **hail** [heɪəl] あられ **boil** [bɔɪəl] 煮る **isle** [aɪəl] 島
owl [aʊəl] フクロウ **hole** [houəl]

[2] 連続母音、母音に続く /l/ の間に半母音の添加

1. 半母音 /w/ の添加

口を丸める母音 /u:/、/ʊ/、/aʊ/、/əʊ/ の次に母音や /l/ が続く時、間に半母音 /w/ が入る。

cooperate [kʰou^wɑːpə^rɛɪ^l] 協力する
throughout [θru:^wɑʊ^l] ~を通して
individual [ɪm^də^vɪ^dʒu^wəl] 個人の

注：上記[1]の /ə/ の添加でも同じ効果になる

2. 半母音 /j/ の添加

母音 /i:/、/ɪ/、/eɪ/、/aɪ/、/ɔɪ/ の次に母音または /l/ が続くとき、間に半母音 /j/ が入る。

we'll [wi:^jl] 未来や意志を表す助動詞 **style** [s^tɑɪ^jl] 形式
tale [t^hɛɪ^jl] 話 **loyal** [lɔɪ^jl] 忠実な
employee [ɪm^plɔɪ^ji:]

注：上記[1]の /ə/ の添加でも同じ効果になる

3. 半母音 /r/ の添加 二重の R

二語が連結する際に、母音+R の次の単語が母音で始まる時に、R がよく現れます。アメリカ英語は /ər/ (R と同じ発音) の後に R を発音しますから、R を二度発音することになります。

hear	[híə]	hearing	[híə ^r ɪŋ]	聞くこと
cure	[k ^h jə:]	curer	[k ^h éə ^r ə]	治す人
bitter	[bɪdə]	bitterest	[bɪ ^d ə ^r es ^t]	一番苦い
hair	[héə]	hairy	[héə ^r i]	毛深い
share	[ʃéə]	sharing	[ʃéə ^r ɪŋ]	共有すること
orange	[ɔə ^r ɪŋ ^{dʒ} , áə ^r ɪŋ ^{dʒ}]	オレンジ		
chorus	[k ^h ɔə ^r əs]	コーラス		

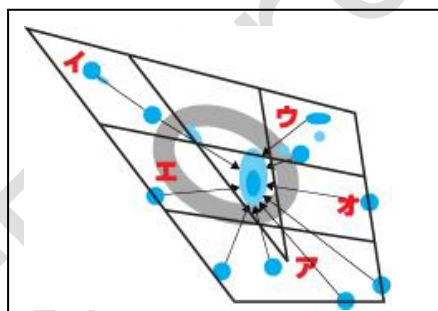
§ 5 語中の強母音の半母音化とあいまい母音化

[1] 語中の母音のあいまい母音化

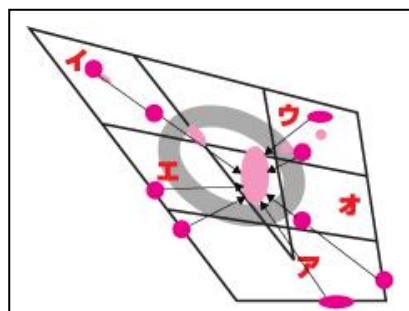
テンポの速い話やくだけた会話でなくて、比較的改まった会話においては、強母音が完全に弱母音/ə/にならない**半弱母音**になります。半弱母音は、強母音から弱母音/ə/に行く途中の音で、速い会話やくだけた会話では、あいまい母音/ə/に達します。さらに早いと、あいまい母音が無声になります。

	改まった会話	比較的改まった会話	スピードのある会話
authority 権威	[ɔ: [▼] θá [▼] rə [▼] dí:]	[ɔ: [▼] θá [▼] rə [▼] dí]	[ə [▼] θá [▼] rə [▼] dí]
July 7月	[dʒu: [▼] láɪ]	[dʒu [▼] láɪ]	[dʒə [▼] láɪ]
accept 受け入れる	[æ [▼] ksé [▼] pt]	[æ [▼] ksé [▼] pt]	[ə [▼] ksé [▼] pt]
come 来る	[k ^h ám]	[k ^h ám]	[kə [▼] m] [km]
put 置く	[p ^h u [▼] t]	[p ^h u [▼] t]	[p ^h ə [▼] t] [p ^h t]
sat 座った	[sæ [▼] t]	[sæ [▼] t]	[sə [▼] t]
go 行く	[góu]	[góu]	[gə]

前頁比較的改まった会話における発音記号の母音に下線が引いてある箇所が下記母音図のグレーの範囲に移動する。



イギリス英語半弱母音 (グレーの輪)



アメリカ英語半弱母音 (グレーの輪)

[2] あいまい母音/ə/の脱落

1. 語中の/n//l//r/の前で脱落することが多い

/ə/の脱落は、/n/、/l/、/r/の前の強音節の直後の音節で頻繁に起こり、最終の一つ手前の音節で見られます。また、弱音節の前の/ər/において頻繁に起こります。

com· pa· ny	[k ^h ám [▼] pəni]	会社、	fam· ily	[fám [▼] əli]	家族、
u· ni· ver· si· ty	[ju: [▼] nə [▼] və: [▼] sə [▼] dí]	大学	fin· all· y	[fám [▼] əli]	最終的に、
mo· no· to· ny	[mə [▼] ná [▼] tə [▼] ni]	単調さ	nat· ional	[næ [▼] ʃə [▼] n [▼] l]	国、

cam·era
na·tu·ral

[k^hæm[▼]erə] カメラ、
[næ[▼]tʃ[▼]rəl] 自然の

cen·tu·ry [sén[▼]tʃ[▼]ri] 世紀、

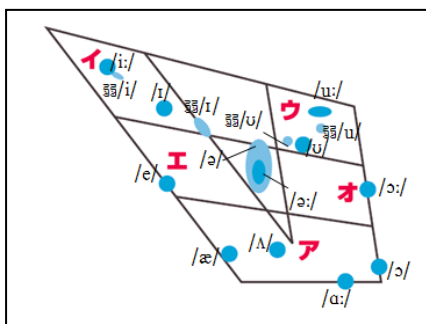
2. /k//g/に続く /ə/ が /n/ の前で子音 /ŋ/ に吸収され脱落する

bacon [béi[▼]k[▼]n] [béi[▼]kŋ] ベーコン

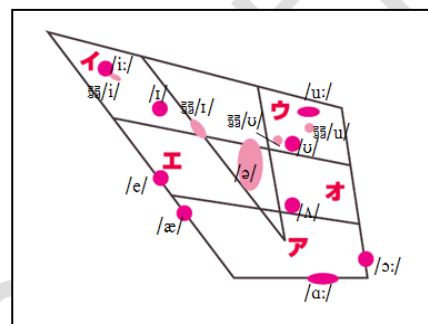
wagon [wæ[▼]g[▼]n] [wæ[▼]gŋ] ワゴン

§ 6 長い単語の読み方・アクセントとドッグブレス

アクセントは英単語にとってとても重要です。アクセントが違っていると通じません。また、アクセントのある母音は強母音で、それ以外の母音の音は 33. あいまい母音 /ə/、弱母音 /i/ /ɪ/ /u/ /ʊ/ /ju/ /jʊ/ があります。第 4 章母音で学習したように、弱母音は、強母音と記号が同じでも、微妙に音が違います。特に強母音の /i/ と弱母音の /ɪ/ は、別の音と思った方がよいでしょう。



イギリス英語基本母音



アメリカ英語基本母音図

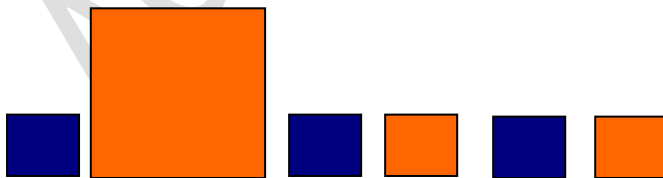
英語では単語の中でも音節を同じ強さや速さで発音しません。強勢音節は「強く、ゆっくり（長く）、はっきり」、弱音節は「速く、弱く、あいまいに」と、めりはりをつけて発音します。

長い単語では、第 1 アクセント・第 2 アクセント、時には第 3 アクセントまでありますが、そのすべてに強勢をつけて発音しないと、ネイティブには変な音に感じます。

たとえば、practically は、アクセントが 1 つですが、名詞形の practicality はアクセントが 2 つあります。

次の四角形は、それぞれの音の強さを表すものです。日本人は第 1 アクセントだけに強勢を置きがちですが、第 2・第 3 アクセントにも、強勢をつけるようにします。強さは、第 1 > 第 2 > 第 3 となります。ただし、かなりスピードの速い会話では、第 1 アクセントだけに強勢が置かれる傾向があります。第 2 章で学んだドッグブレス (▼ の箇所) と、前項までの子音連結 (p.) にも気をつけながら、正しく発音しましょう。

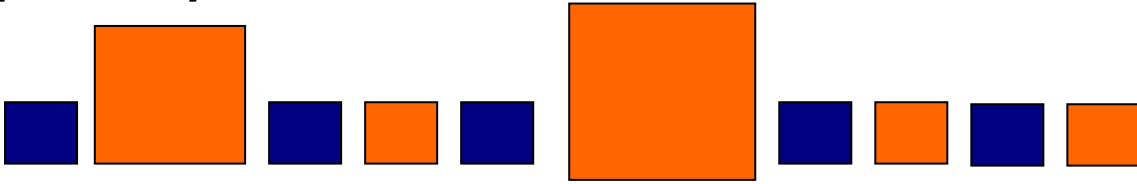
practically ほとんど～も同然



[p^hr æ[▼] kt ɪ[▼] kl i]

32. 強母音 /æ/ 30. 弱母音 /ɪ/ 29. 弱母音 /i/

practicality 実用性、現実的な問題



[pr æ kt ɪ k æ l ə d i]

32. 強母音/æ/ 30. 弱母音/ɪ/ 32. 強母音/æ/ 33. あいまい母音/ə/ 29. 弱母音/i/アクセ

ントが2～3箇所ある単語例

un·known	[ʌn nɔʊ n]	知られていない
thir·teen	[θɜː tʰiː n]	13
en·ter·tain	[èn ə tʰéi n]	楽しませる
un·cer·tain	[ʌn sɜː tɪ n]	はっきりしない
a·cet·y·lene	[ə sé də liː n]	アセチレンガス
e·nu·mer·ate	[ɪ núː mɜː reɪ t]	列挙する
un·im·por·tant	[ʌn ɪm pɔː tɪ n t]	重要でない
in·suf·fi·cient	[ɪn sə fɪ ʃn t]	不十分な
hel·i·cop·ter	[hé lə kɔː pdə]	ヘリコプター
ed·u·ca·ted	[é dʒu kɜː dɪ d]	教育を受けた
sat·is·fac·to·ry	[sæ dɪs fæ k dɜː ri]	満足な
ob·jec·tiv·i·ty	[ə b dʒe ktɪ v ə di]	客観性
in·fe·ri·or·i·ty	[ɪn fɪə ri ɔː ri ti]	劣勢
con·vert·i·bil·i·ty	[kɜː n vɜː də bɪ lə di]	転換できること
un·co·op·er·a·tive	[ʌŋ kɔː p rə dɪ v]	非協力的な
in·dis·tin·guish·a·ble	[ɪn dɪs tɪŋ gwɪ ʃə bəl]	区別がつかない
na·tion·a·li·za·tion	[næ ʃə nə lə zéɪ ʃn]	国営
i·den·ti·fi·ca·tion	[aɪ dè ntə fɪ kɜː ʃn]	身分証明
e·lec·tri·fi·ca·tion	[ɪ lè ktrə fɪ kɜː ʃn]	電化
un·re·li·a·bil·i·ty	[ʌn ri laɪ bɪ lə di]	信頼できないこと
en·thu·si·as·ti·cal·ly	[ɪn θuː zɪ æs tɪ kli]	熱狂的に
in·dus·tri·al·i·za·tion	[ɪn dʌs trɪ ə lə zéɪ ʃn]	産業化
im·pen·e·tra·bil·i·ty	[ɪm pɜː nə trə bɪ lə di]	見通しがきかないこと
in·ter·na·tion·al·i·za·tion	[ɪ ntə nə ʃə n lə zéɪ ʃn]	国際化